

令和6年度 静岡ホーム保育学園事業報告書

感染症での登園自粛や行事見直しなどの心配、配慮は必要がなくなったが、夏の猛暑対策や台風大雨で高齢者等避難指示【レベル3】に対応し保護者の迎えを依頼したり、自然事象に対応することを再度考えさせられた 1 年だった。幸い大きな事象に悩むようなことはなかったが、引き続き感染症対策としてマスクをつけての保育する職員が多く、コロナ禍から免疫力の低下が心配される中での職員の体調管理、心身のケアに配慮した。また、慢性的な保育士不足もあり、保育士の確保、保育の質の安定、働き方の工夫なども試した 1 年だった。

子どもたちの生活は猛暑の日が増え、戸外遊びを断念せざるを得ない日は増えたが、プール遊びも時間は減ったが楽しめ、通年通りの夏の遊びや行事も行うことができた。また、食育活動として牛乳の代わりに少しずつ「豆乳」の提供を始めた。結果、乳児での取り入れやすさに子どもたちの順応性の高さに驚きつつ、幼児も経験を重ねることで、最初苦手意識をもった子どもたちも、少しずつ慣れ飲めるようになり良い成果が出た。

発達障害の心配がある子どもが増加し、個別相談も増えた。子どもたちの心身の健康、充実した園生活を願い、面談などが増え、丁寧に保護者対応をした 1 年だった。

第96回卒園証書授与式では、卒園児27名の全員が揃い挙行でき、9つの小学校へ巣立っていった。また、小、中学校の卒業式後にも卒園児がたくさん来てくれ、祝福と感謝にあふれた年度末となった。

2024年主題 「さあ、漕ぎだそう、奏でよう」

中長期目標 「2030年 保育学園 100周年」を大きな区切りと考えて・・・

1 2024年中長期計画

(1) 0歳児入所数の安定 育児担当制保育を確立する

公立こども園の公開保育に 1 名を事後研修まで参加させ、4 回実施した園内公開保育・研修に活かすことができた。また、音楽療法の様子を乳児園に 3 名見学に行かせ、令和 7 年度 1 歳児 2 クラスでの実施につなげることができた。

(2) オープン保育園の利用を増やす

社協子育てサロン「ひよこ」に園長が 4 回参加し、自園のサロンにもきてもらえるよう宣伝したり、入園の相談や発育相談など専門的な相談にも個別に応えた。

オープン保育園は毎週金曜日計画したが、5 組 12 人の参加となった。リピーターになるような年齢の子より小さい子が多く、雨や暑さで途切れ途切れの来園となった。

(3) 職員の確保

7月に県社協「保育の人材センター」主催の就職フェアと、3月に初開催となった静岡市こども未来局主催の就職フェアに参加したが、残念ながらそこからの職員確保は実現しなかった。しかし、人材派遣会社も利用し、常勤保育士2名、非常勤保育士5名、保育補助者1名を採用することができた。保育士の給与改善が進んでおり、最低賃金も大幅に上がりったこともあり非常勤職員の時給も1年で60円上がった。

2 入退所児童の状況

入所人数は、年度初めから139名で、0歳児も7名確保できた。

6月末に常勤保育士1名退職の後、なかなかフルタイムで就労できる保育士を確保できず、0歳児の入所希望児童が増えていく中、兄弟が入所している家庭の0歳児しか対応できなかったが、年度末までに例年通り12名に届いた。

年度途中の退所が前年度に比べ減少したので途中入所も減ったが最終的には、143名まで入所人数を上げることができた。

〈総 括 表〉

(単位：人)

種 別	定 員	6年4月1日	7年3月末日	比較増減
保育所	140	139	143	+4

〈入 退 園 状 況 (前年比)〉

(単位：人)

前年度継続	新規入所	中途退所(転園)	中途入所	前年度との比較増減
112(+1)	27(+3)	1(-4)	5(-7)	+1

児童発達支援事業所と並行通園する子、なかなかそこまで繋げられない子、クラス運営に悩みを持つクラスばかりだ。児童発達支援事業所との連絡会を3人の児童で計4回行った。

3 園内行事

夏期を中心とした熱中症対策に万全を期し、安全に楽しく行えるよう計画した。また、感染症のまん延を防ぐため制限されてきた保護者の参加人数を増やし2人までとした。コロナ禍前のように、行事には参加したい、参加することへの不安もかなり減ってきているので、さらなる人数制限の緩和を図っていく。

4月、イースター礼拝から始まる。たまご探しがとても楽しかったようだ。年度初めの落ち着かない時ではあるが、よい共有体験となっている。

6月、今年の花の日の厚生苑「清流の郷」への慰問は、デイサービスの方に入室させてもらい、お互いのぬくもりを感じあう貴重な体験となった。親子遠足も好天に恵まれ、存分に楽しんだ。

9月に、親子クッキングでは、味噌作りを行いよい食育活動となった。

10月、うんどう会には、今年も多くの小学生が参加してくれた。秋の遠足は、年長児はるくるまで往復歩くことができた。

11月、感謝祭の日は、礼拝の後、ご近所、嘱託医、消防署などに、家庭から持ち寄った果物を籠盛りにして届け喜んでいただけた。

12月、幼児クリスマス会は、以前のように会の最後にサンタクロース(保護者)が登場し、保護者からも好評だった。

2月の「ミモザふえすていばる」は、ベビーカステラのキッチンカーも呼び盛大になった。給食の人気メニュー豚汁は、乳児の保護者にも好評だった。緊張しながらも挑戦したTVの撮影も良いチャンスとなった。

3月は、天候はあまり良くなかったが、幼児クラスは手つなぎで駿府公園まで歩き、県庁の展望台まで上がってきた。

〈園 内 行 事 等〉

	日	行事等		日	行事等		日	行事等
4月	6 9 18 23	入園式 動物教室 はじめましての会 歯科検診 イースター礼拝	8月	3 24 ～ 30 30	七夕まつり 保護者面談週間 災害伝言ダイヤル	12月	14	クリスマス祝会
5月	10 17 23 25	母の日礼拝 内科検診 交通教室 乳児保護者懇談会	9月	7 19 20 21 24 30 ～	親子クッキング 障害児巡回指導 保護者会草取り (2日間) 引き渡し訓練 ふれあい週	1月	6 14 21 24 28 29 30	防災食の日 新年礼拝 お餅・お正月遊び 卒園遠足 国際交流事業(4歳) 節分・お菓子まき シルエット劇場
6月	7 13 25	親子遠足 (まかいの牧場) 花の日礼拝 (清流の郷) 花火教室	10月	12 17 18 29	うどん会 秋の親子遠足(るくる) 歯科検診 礼拝(静岡教会)	2月	4 12 ～ 19 ～ 15	交通教室(5歳) 保育参観週間・ 絵画展・給食体験 乳児ミモザふえす
7月	10 ～ 17 23	保育参観週間 歯みがき巡回教室	11月	1 2 5 14 19 20 26 29	目の検査 花育教室・幼児懇談会 総合避難訓練 収穫感謝礼拝 エスパルスサッカー教室 来年度入所面接 内科健診 アドベント礼拝 乳児クリスマス会	3月	5 7 14 22	新入園児説明会 お別れ遠足 お別れパーティー 卒園式

☆毎月1回

◎合同礼拝 ◎おめでとうの日 ◎身体測定 ◎避難訓練
◎おはなし会 ◎英語であそぼう ☆毎週体操教室

4 子育て支援

未就児家庭への子育て支援、遊びの場の提供を目的とした子育てサロン「くまちゃんひろば」を毎月第4金曜日に開催し、延べ51組 106人が来園した。

出生率にも表れるように未就学児の減少からか、年々、参加人数が減少している。幸い1人も来なかった日はなかったが、サロン利用年齢も0歳児がメインと低年齢化しているので、内容も再検討していく。

うどん会、ミモザふえすの行事と同時開催の企画は園の全体の様子もわかるので、人気がある。給食体験も毎回関心が高く、喜んで帰ってくださっている。

入所を検討しての見学者が年間 51 家庭来園する。入所へつながるよう丁寧な対応、説明を心がけた。

事業名	月 日	内 容	参加人数子ども (親)
子育て 支援事業	4.26	園庭でげんきいっぱいあそぼう！	1 (1)
	5.26	カメラマンさんによる親子撮影会&園庭であそぼう	6 (6)
	6.28	保健師さんおはなし 【離乳食体験】中期～1歳	4 (4) 【2】
	7.28	プールで水遊び part①	3 (3)
	8.23	プールで水遊び part②	4 (4)
	9.27	園庭遊び・室内遊び	3 (2)
	10.12	保育園の運動会にどうぞ	10 (9)
	10.25	おおきないちょうの木の下で～秋をみつけよう～	4 (3)
	11.2	北部地区保育園合同あそび「親子であそぼう」 北部地区保育園・北部保健センター＝共催＝	
	11.22	歯科衛生士さんのおはなし 【給食体験】完了している1歳以上	13 (12) 【6】
	1.24	おはなし会（おはなしあきこさん・ちはるさん）	7 (7)
	2.15	ミモザふえていばるにどうぞ	11 (10)
	合 計	66名（昨年度 122人）	

5 地域との交流

子育て機関誌『そらいろのたね』No.38、39、40号を発行。井宮町秋フェスタと、ミモザふえていばるの様子、園庭の木々や、ミニ畑での収穫の様子などを掲載し、地域の方にもっと園に来ていただけるような呼びかけをした。

No.38、39号は紙面を半分（A3をA4に）して、回覧回数をふやし、地域の方の目に留まりやすくなればと工夫した。

例年同様、11月に開催された「保育フェア」（葵シンボルロード）、北部地区合同子育てサロン「親子であそぼう」（北部アリーナ）に参加した。北部・城東2地域の保健センターとの地域連絡会もコロナ明けからさらに密になってきている。

井宮町とは、妙見神社の七夕夏まつりでは、今年も大きな笹飾りを2本広場に飾ってもらった。井宮秋フェスタでは、在園児も親子で防災食クッキングやお絵かきせんべいを楽しみ、卒園児がダンスチームで参加してくれた。職員のマルシェも今回も好評だった。

また前年度と同じように、5月の母の日には「ママ」の店内に子どもたちの書いた「お母さんの絵」を展示していただき、浅間通り商店街の7月の七夕には、近隣の園と、親子で書いた短冊を飾っていただけた。

そして年度最後のタイミングで、SBSの夕方の番組のお天気コーナーに幼児クラスが出演し、2週間楽しませてもらい、「静岡ホーム保育学園」の認知度もさらにあげることができた。

6 一時預かり事業・延長保育事業

一時預かり事業は、職員の子の出産時の上の兄弟の預かり、途中入職職員の子（0歳児）の預かり、カナダから一時帰国した3歳児の預かりなどの定期的な利用と、4月入所の子の預かりもあり、前年度と比べ延べ42人増加し、112人となった。

〈一時保育事業利用状況（前年70名 60%増）〉

（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計人数
非型								15	14	11	15	10	65
緊急		3	9	9	8	4		2			6	6	47
私的													0
計	0	3	9	9	8	4	0	17	14	11	21	16	112

（非型）短時間・断片的勤務 （緊急）緊急・一時的 （私的）心理的・肉体的負担の軽減

延長保育事業は、18時30分以降の利用が163人と、前年度に比べ320人の大幅な減となった。定時職員が退勤する17時から18時まで預かる人数は増え続けているが、18時以降の延長保育が減少し延べ256人減の477人となった。

延長保育にかかる家庭ほど、提出物が出なかったり、子どもにも気になる部分があって、担任もゆっくり話がしたいと思っている家庭だ。園長も残っている時は、延長保育家庭に声をかけ、互いに共有部分が増えるよう努めた。

〈延長保育事業利用状況（前年 6時以降733名 35%減）〉

（単位：人）

月 区分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計人数
6時30分以降		9	10	13	11	3	6	11	21	19	29	25	6	163
6時 以降	利用徴収	15	23	24	24	22	36	36	31	29	33	36	29	338
	免除	10	4	6	14	0	2	0	4	12	30	37	20	139
	計	25	27	30	38	22	38	36	35	41	63	73	49	477
短 時 間	利用徴収	0	8	1	8	2	1	0	1	1	0	0	12	34
	免除	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	8	1	8	2	1	0	1	1	0	0	12	34

7 職員の資質向上

静岡市保育士会の、ときわ支部(旧静岡区)とふたば支部(旧清水区)が市政合併20年を期に一緒になり、清水区の園との交わる機会が増えた。園長・主任は、特に理事研修会で、公私立それぞれの園の良さや今行っている保育の情報交換えることができた。静岡市保育士会の研修では、音楽療法の実技研修の会場園となり、80名以上が来園し園内環境も見てもらい、学びを深めることができた。

キャリアアップ研修は、前年度より3名多い7名の保育士・栄養士・事務員が受講できた。園内研修では、「保育環境」について、オンライン研修で学ぶ。見逃し配信を利用して1年間多くの職員と学びを共有でき、また、何度も見ることができ学びの定着になった。また、園庭遊具点検をもとに、「園庭遊びのリスクとベネフィットアセスメント」について、講師を招き学んだ。実際園庭にも出て、私たちの思いも伝えられ、改めて対面研修の良さをみんなで実感できた。

園内研修は、前年度から1つ減らし3つの部会で展開し集まる回数を確保できるように考えたが、部会によって回数に差が出た。ミモザふえすていばるは、各部会がコーナーを持ち、

チームワークを深められた。

公開保育は、1 回増やすことができ年4回(2歳児→1 歳児→4歳児→5 歳児)と計画通り行なえた。公立園の公開保育、事後研修も参加させてもらい参考にすることができた。

小学校向けの公開保育は、安西小、井宮北小の先生が観に来てくれた。また、「末広学園」幼小接続意見交換会に園長と年長児担任2名が参加し学びが共有できた。

園内研修部会

1. あそびうた(わらべ歌) 2. 栽培・ガーデニング 3. おもちゃ・ボードゲーム

聖書講話 4月 2日 年間聖句ヨハネ16：6 認識する知恵と信じる知恵

11月21日 今を共にしてくれる方

〈キリスト教保育連盟研修会〉

20名参加（前年度18名）

5月25日(土)	保育の中の子どもの声 加藤繁美氏	一番町教会	7名
11月9日(土)	子どもとの暮らしの中で大切にしている事 本郷理子氏	静岡教会	8名
1月18日(土)	クリスマスについて	めぐみこども園	5名

〈キャリアアップ研修〉

7名受講（前年度4名）

乳児保育	グランシップ	7月16日～7月18日	1名
幼児保育	沼津プラザヴェルデ	7月31日～8月2日	1名
障害児保育	アクトシティ浜松	9月4日～9月6日	1名
保健衛生・安全対策	アクトシティ浜松	10月23日～10月25日	2名
保護者支援・子育て支援	グランシップ	10月30日～11月1日	2名

8 事故報告

事故報告は3件。通園途中、自転車とのすれ違いで2歳児と保護者が転倒し、額を3針縫合した事故と、室内で椅子を揺らして転倒、口腔内出血から、う歯に細菌が混入し医療機関に2回以上罹った事故。あと1件は、0歳児の押し入れ侵入の確認不足を事故として注意喚起した。

ヒヤリはっとは15件。より良い環境づくりのため、「職員で共有したい事例」を集めた。園外保育中に出会った通行人の様子から、園外保育中の不審者対応、事故対応、近隣園との情報共有などの気づきが集まった。

誤飲への注意、人数確認(所在確認)、養護の工事中での注意事項などのヒヤリはっとは、件数的には少ないが一つ一つのふりかえりは丁寧にできた。新任保育士の保育共有分の未熟さからのヒヤリはっとは減った。

保護者からの意見・要望は0件。昨年度末、意見箱の場所をあらためて提示したが、投函はなかった。

9 保護者アンケートの実施

昨年度から紙面からWEBにやり方を変え、保護者の率直な意見が集められるようになった。全体的には、8割の方に満足、大変満足していただけているのがわかった。

今年度の項目に、HPの閲覧について、電話連絡の不都合の有無、個別相談の希望を取り入れた。ほとんどの方がHPも見、電話連絡も不都合と感じていない、現在相談の希望も少ないことがわかり、個別相談ができることも周知してもらえる調査となった。

今回複数いただいた意見に「保育士が忙しそう」と、良くも悪くも取れる意見があった。行事の開催はうれしいが、その中で保育士たちの努力や苦勞も感じてくださっていると感じた。だが、忙しくてもしっかり向き合い笑顔で対応していくことを職員で確認した。

給食アンケートでは、家庭の食事での咀嚼の様子、食材の高騰が続いているが、家庭で子ども達がどんな果物を食しているか聞く。園では提供しにくくなったブドウやりんごなども味わえているとわかり安心した。園で始めた豆乳の取り組みと、お餅やシシモを炭で焼いて食べたことをアンケート結果と共に伝えた。

10 職場体験・実習生の受け入れ

中学生の職場体験は5校15名を受け入れた。

「職場体験を経験したことで、保育士養成校に進んだ」という実習生や求職者の声を聞き、受け入れる意義をあらためて感じた。子どもと関わることを楽しんでくれ、掃除や草取りを快く手伝ってくれた。

養成校保育実習は、オリエンテーションまで済ませた実習先に突然断られた学生の受け入れと、久しぶりに受け入れた静岡県立大学短期大学部の学生の2校2名であった。

＜養成校保育実習＞

(1) 保育実習（受け入れ順）

	人数	日数	延人数	
静岡英和学院大学	1	12	12	4年次育実習Ⅱ
静岡県立大学短期大学部	1	3	3	1年次 保育実習Ⅰ(事前)
	1	12	12	1年次 保育実習Ⅰ

(2) 職業体験(高校保育)

	人数	日数	延人数
松薫学園焼津高等学校	1	2	2

《付属明細書》

1 入退所状況

(1) 保育人数

(単位:人)

月別	初日 人員	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児	
		標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間
4	139	7		25		26		27		27		27	
		7	0	23	2	23	3	23	4	22	5	22	5
5	139	7		25		26		27		27		27	
		7	0	23	2	23	3	23	4	22	5	23	4
6	140	8		25		26		27		27		27	
		8	0	22	3	23	3	24	3	22	5	23	4
7	139	8		25		26		26		27		27	
		8	0	21	4	23	3	23	3	23	4	23	4
8	139	8		25		26		26		27		27	
		8	0	21	4	23	3	23	3	23	4	23	4
9	139	8		25		26		26		27		27	
		8	0	21	4	23	3	22	4	23	4	22	5
10	140	9		25		26		26		27		27	
		9	0	20	5	23	3	22	4	23	4	22	5
11	140	9		25		26		26		27		27	
		9	0	20	5	23	3	22	4	23	4	22	5
12	142	11		25		26		26		27		27	
		11	0	20	5	23	3	22	4	23	4	22	5
1	142	11		25		26		26		27		27	
		11	0	19	6	23	3	22	4	22	4	23	4
2	143	12		25		26		26		27		27	
		12	0	19	6	23	3	22	4	23	4	23	4
3	143	12		25		26		26		27		27	
		12	0	20	5	23	3	22	4	23	4	23	4
月平均	140.4	9.2		25		26		26.3		27		27	

(2) 園児 児童発達支援事業所との並行通園児数

(単位:人)

	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	計(前年比)
並行通所している子	3	2	1	0	6(+2)
まだだが、気になる子	0	3	2	1	6(-4)

2 職員研修会

(1) 出張研修

(単位：人)

月	日	研修会名	人	月	日	研修会名	人
4	20	静岡市保育士会 総会・研修会	3	10	19	こどものとも社会 K A P U L A 研修会	2
	26	県保連中部支部 総会・施設長研修	1		28 29	県保育士会 主任保育士	1
5	21	市保育士会 小児救急救命講座	1	11	6	破壊福祉事業共済会 退職手当共済制度説明	1
	30	県新規採用職員研修 会	1		11	静岡県・県保連 人材育成講座	2
	28	県保育士会 総会・講演会	1		22	静岡市こども園課 田町こども園公開日	1
6	5	市：食品衛生課 食中毒衛生講習会	1		26	市保育士会 理事研修会②	2
	10	市保育士会 理事研修会①	2		26	静岡市医師会 乳児保健研修会	1
	15	市保育士会 職員研修会下川氏	2	12	4	県保育士会 配慮を必要とする子	1
	26	常葉大協議会 施設との協議会	1		5	市保育士会 職員研修会	1
7	4	城東保健センター：中央ブロック 子育て支援連絡会①	1		17	私立園長会 設立20周年記念式典	1
8	6	静岡市こども園課 第2回特別支援基礎研修	4		20	県保連 施設長研修会	1
	16 ～	社会福祉協議会 社経理応用講座	1	1	14	末広学園 幼小接続意見交換会	2
	26	市保育士会 養護講座	1		15	北部地域子育て 連絡会②	1
9	13	静岡市こども園課 市立こども園及び私立園合同研修	1		20	市保育士会 理事研修会③	2
	13	と き わ 理事研修会	2		27	市保育士会 職員研修会	1
	19	市保育協 給食関係者調理実習	1		31	県保連・県保育士会 保育研修大会	1
	25	市私立保育園長 職員研修会	1	2	6	城東保健センター中央ブロック 子育て支援連絡会②	1
10	1	北部地域 子育て連絡会①	1	3	14	市：食品衛生課 第2回栄養講習会	1
	17	静岡市こども園課 第3回特別支援基礎研修	3	外部研修 計38回 53人参加			
	18 ～	県社協 会計実務専門講座	1				

(2) 園内研修

(単位：人)

9月7日(土) オンライン	子どもの発達を支える環境構成 「遊びの写真」から保育の知恵を学ぶ 細田直哉氏	こどものとも社	27
2月17日(土)	園庭遊具点検結果より～園庭遊び バネフィットアセスメント	アネビー KKプラン	22

(3) 職員会議等

(単位：回)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
職員会	13	25	22	20	9	7	19	2	11/30	6	8	29
給食	15		17			18	21	18	16	2	17	
主任 副主任	10						25			6	19	13
乳児 部会	19	9/30		25	9			6		8		
幼児 部会	17	24	14				30	20		7	27	1/29
園長会	23	21	18	23	—	11	17	12	17	21	18	11
細菌 検査	11	16	13	11	22	12	10	14	12	16	13	18
害虫 駆除	5	1	21	5	19	12	9	15	5	9	6	6
防災 訓練	30	9/28	25	30	30/9/5	24	21	5	19	22	25	11/13
	各クラス	不審者 地震	火災 花火	地震 (プール 時)	伝言 洪水	地震 引き 渡し	火災 消火	総合	火災	地震 (遅番)	火災	地震 不審者

その他、職員会議に出席できなかった職員対象の内容を伝達する連絡会も行う。

各行事の実行委員会を行事の前後4～5回行った。

3 主な点検・検査・清掃

項 目	月	項 目	月
園庭遊具点検	K・Kプランニング 1月	エアコンクリーニング	2月
消防設備点検	5月・11月	植木剪定(消毒)	6月・9月・3月

4 職場体験

(1) 職場体験学習(2年) (前年度 3校 9名)

	人数	日数	延人数
賤機中学校	3	3	9
籠上中学校	3	3	9
安東中学校	3	3	9
末広中	3	1	3
東中	3	3	9

台風の為1日中止

5 卒園児の就学状況

(単位：人)

小学校名	人	小学校名	人
井 宮	12	賤機南	1
安 西	5	横 内	1
井宮北	3	西豊田	1
番 町	2	常葉大学付属橘	1
城 北	1	合 計	27

6 園児在園期間

(単位：人)

在 園 期 間	人
6年以上	4
5年以上	14
4年以上	2
3年以上	3
2年以上	2
1年以上	2
1年未満	0
計	27

